

平成26年度キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等の推薦調書

富雄中学校区地域教育協議会は、平成20年度に、3小学校、3幼稚園を含む奈良市立富雄中学校区において、子供たちの教育活動の充実を図るとともに、地域の教育力の再生と、地域コミュニティの活性化を進めることを目的として設立された。設立以来、富雄中学校を拠点として活動し、会議の運営や各種の連絡調整等を行う事務局をはじめとする組織が確立されている。また、中学校区にある学校・園ごとに、コーディネーターの役割と機能が明確に位置付けられている。活動内容としては、毎日の見守り活動や、通学路のクリーンアップ活動などがあり、それぞれの活動を地域のボランティアが積極的に支援し、地域ぐるみで子育てと教育活動の展開が図られている。

平成24年度からは、富雄中学校における職場体験学習に伴う受入事業所の開拓をコーディネーターがもつネットワークにより行っている。

また、平成22年度には、文部科学省の委託による「『社会教育による地域の教育力強化プロジェクト』における実証的共同研究」のモデル校区として、コーディネーターが中心となり、学習プログラム「学区ブランド産品開発プログラム」に取り組んだ。富雄中学校ボランティア部の生徒と協力して「富より団子」というオリジナルの菓子商品を開発し、更に企業との連携を図ることによって販売経路の開拓まで行っており、開発から4年が経過する現在もその商品を販売している。

こうしたことから、推薦の観点「学校の教育活動に積極的に関わり、キャリア教育の充実に寄与しているPTA団体等」及び「学校がキャリア教育を円滑に推進するため、職場体験の受け入れ先の確保等、2年以上継続的に学校に協力し、推薦体制の整備に積極的な活動を行っているPTA団体等」に該当する当協議会を推薦する。

